

2014年産グリーンレーズン市況



弊社が取扱っている「グリーンレーズン」は、新疆ウイグル自治区トルファン地区の原料を使用しています。

2014年産の収穫量は約160,000トンの見込みで、ウドンコ病(葉や茎がうどん粉をかけたように白くなる症状)の影響により不作だった2013年産の収穫量135,000トンより、約19%増加で豊作型の収穫となりました。しかしながら、冷夏による影響により、収穫された原料は糖度が低いものが多く、乾燥後、良質なグリーンカラーとなるものが少なかったため、弊社向けのグリーンレーズンは例年40%近く生産されるのに対し、今年は約20%程度まで落ち込んでしまいました。

更に、人件費や燃料費の増加の要因も加わり、新物である2014年産のオープニング価格は2013年産のKg当たり約30セントUPでのスタートとなりました。

また、昨今の急激な為替相場の円安により、輸入価格は急上昇おり、価格のさらなる高騰は避けられない状況になると思われます。

グリーンレーズン収穫量推移

(単位:トン)

2012年産			2013年産			2014年産(見込)		
収穫量	前年持越量	合計	収穫量	前年持越量	合計	収穫量	前年持越量	合計
155,000	0	155,000	135,000	20,000	155,000	160,000	8,000	168,000